

MITSUBISHI

0712874HF8301

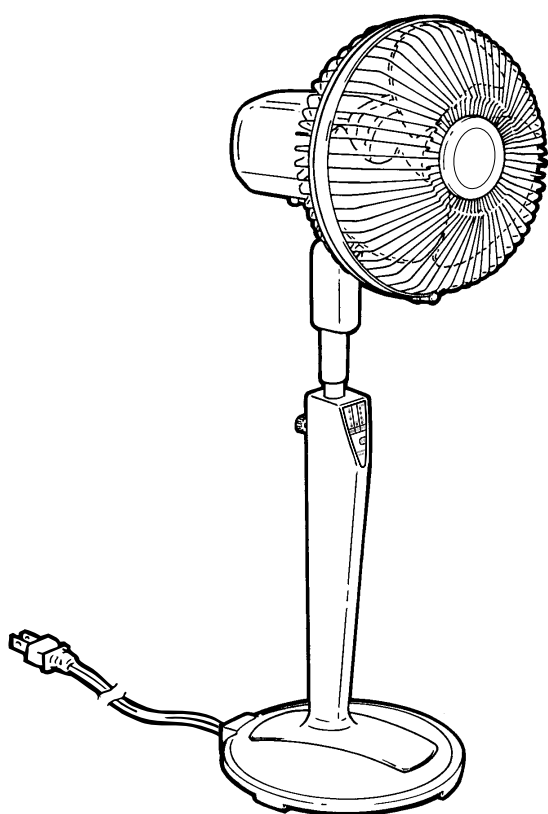
三菱扇風機 40cmスタンド扇

形 名

R40-MJ (W)

取扱説明書

保証書付



もくじ

ページ

安全のために必ず守ること	2
各部のなまえと組立てかた	3
使いかた	4~5
お手入れと保管	6
「故障かな？」と思ったら	7
仕様	7
保証とアフターサービス	8
保証書	8

- ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに、同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。
- 小さなお子さまが製品に触れないよう十分ご注意ください。
※羽根や首振り機構、高さ調節機構などの可動部に触れるとけがをするおそれがあります。
- 裏表紙の保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめてください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電しない また、物をのせたり、挟み込んだりしない (電源コードが破損し、火災や感電の原因になります) ●電源コードやプラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない (感電・ショート・発火の原因になります) ●羽根・ガード・ベースを付けずに運転しない (転倒したりけがをするおそれがあります) 	 指示に従い必ず行う <ul style="list-style-type: none"> ●交流100Vを使用する (直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります) ●電源プラグについたほこりは清掃する (ほこりが付着すると漏電火災の原因になります) ●電源プラグはがたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む (差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります)
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●改造や必要以上の分解をしない (火災・感電・けがの原因になります) 	<ul style="list-style-type: none"> ●包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する (誤ってかぶったとき窒息し死亡するおそれがあります)
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●製品を水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電のおそれがあります) 	<ul style="list-style-type: none"> ●製品の組立ては取扱説明書通りに行う (部品がはずれてけがをするおそれがあります)
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電のおそれがあります) 	 プラグを抜く <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く (通電状態では感電やけがをすることがあります)



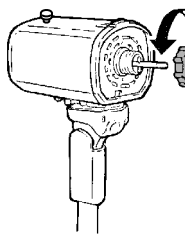
注意

誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は一般家庭用です。つぎのところでは使わない 温室、ビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ、室外や40℃以上の高温になるところ、ガスレンジなど炎の近く、綿ぼこりや砂ぼこりの多いところ、常に10℃以下になる低温なところ、引火性ガスのあるところ、工場内など油のつきやすいところ、有機溶剤を使用しているところ、直射日光等、強い紫外線の当たるところ (感電、火災、破損、故障のおそれがあります) ●風を長時間、からだにあてない (健康を害することがあります) ●カーテン・障害物のそばや不安定な場所では使用しない (転倒や転倒による部品の破損により、けがをするおそれがあります) ●製品を引きずらない (床に傷が付くおそれがあります) ●製品組立て状態で輸送は行わない。輸送する際は箱に収納する (製品・部品が破損するおそれがあります) ●スライドパイプに油などをつけない (パイプが急に下降して、けがをするおそれがあります) 	 接触禁止 <ul style="list-style-type: none"> ●ガードの中や可動部へ指や物などを入れない (けがをするおそれがあります。とくに小さなお子さまにはご注意ください)
		 指示に従い必ず行う <ul style="list-style-type: none"> ●本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する (羽根やガードがはずれて落下し、けがをするおそれがあります) ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く (感電やショートして発火することがあります) ●取りはずし・組立て・お手入れの際は手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります)
		 プラグを抜く <ul style="list-style-type: none"> ●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く (けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります)

各部のなまえと組立てかた

組立てる前に

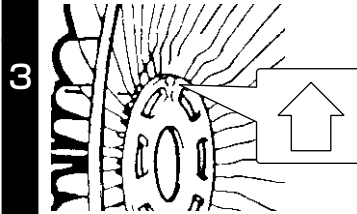


- ①キャップをはずす
- 収納時のため包装箱、ポリ袋、キャップ(モータ軸のさび防止)は捨てないでください。
- ②ガード止めナットをはずす

お願い

- スタンドは単体では立ちません。組立て前は横向きにして、置いてください。

後ガードのマークを上にして引っ掛ける



お願い

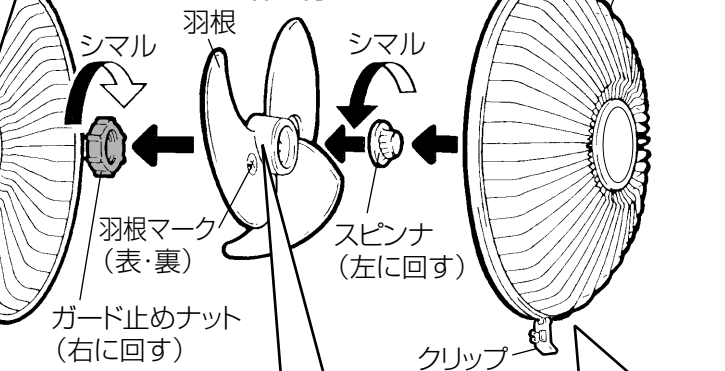
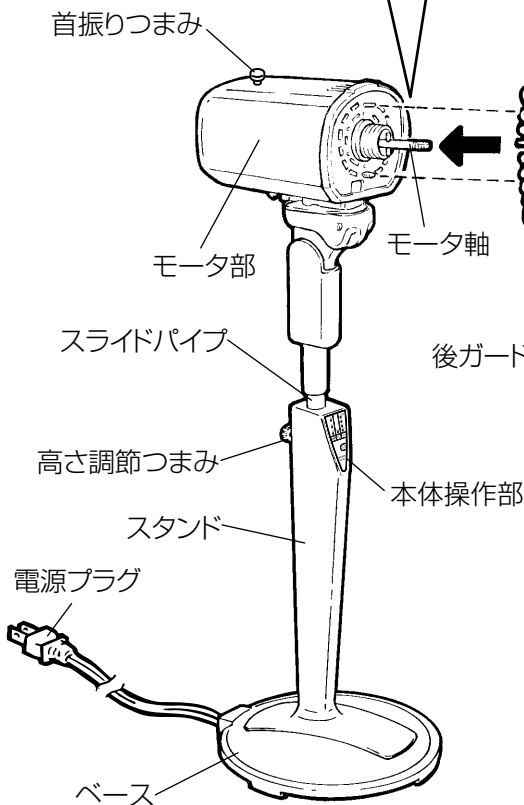
- ガード止めナットとスピナはネジ山に注意し、かたむきのないようしっかり締め付けてください。

警告

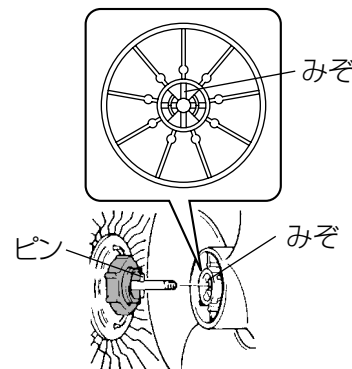
羽根・ガード・ベースをつけずにモータを運転しない
(転倒したりけがをするおそれがあります)

注意

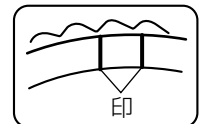
取りはずし・組立ての際は手袋を着用する
(着用しないけがをすることがあります)



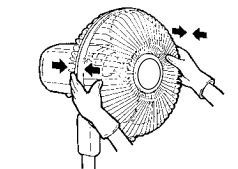
ピンに羽根のみぞを合わせる



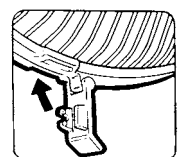
①後ガードの印に合わせて掛ける。



②両手で上から順に全周をはめ込む。



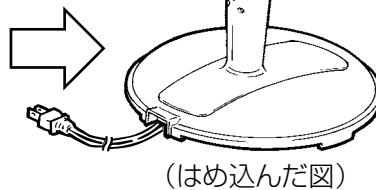
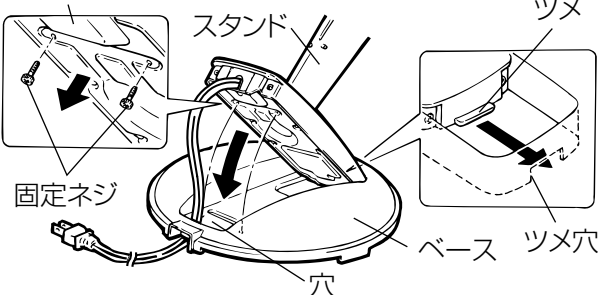
③クリップで固定する。



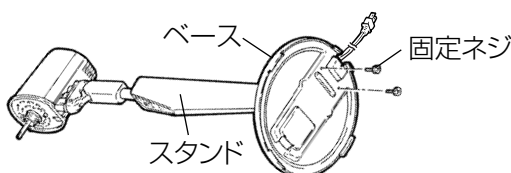
- 前ガードはガード外周部を持って取付け、取りはずしを行ってください。(クリップを引っ張ると破損するおそれがあります)

- ①スタンドの裏側に仮止めしてある固定ネジ2本をはずす。
- ②電源コードをベースの穴に通して、スタンドのツメをベースのツメ穴に差し込み、静かにスタンドをベースにはめ込む。

スタンド



(はめ込んだ図)



- ③スタンドとベースの連結がはずれないようにゆっくりと横向きにする。
- ④はずした固定ネジ2本でベースの裏側から締め付け、しっかり固定する。

使いかた

1 電源プラグを差し込む

メモ

電源プラグがコンセントに差し込まれているときは、操作部・スタンドの一部が暖かくなります。
電子回路の待機時消費電力(約0.6W)によるもので故障ではありません。

2 運転する

※本体操作部の表示ランプを確認しながら操作する。

メモリー機能

- 一度設定した運転モードで再運転できる機能です。
- タイマー時間はメモリーされません。
 - 運転中に停電したり、電源プラグを抜いたときはメモリーが解除され、再運転時は弱運転になります。

運転をする

入・切ボタンを押す。

- ※押すたびに運転の入・切が切り換わります。
※入・切ボタンを押してからでないと他のボタン操作はできません。

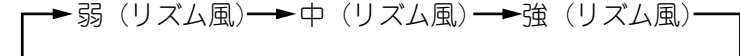
風量を切り換える

風量調節ボタンを押すごとに切り換わる。



リズム風を使う

リズムボタンを押すごとに切り換わる。

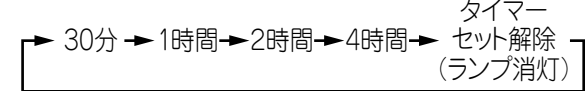


- リズム風運転中はリズム風と弱・中・強のいずれかのランプが点灯します。
※解除するには風量調節ボタンを押す。
※リズム風は自動制御で風量の変化をつけた風です。
※リズム風は運転と停止を繰り返しているため、ときおり羽根が止まることありますが、故障ではありません。

タイマーを使う

タイマーボタンを押すごとに切り換わる。

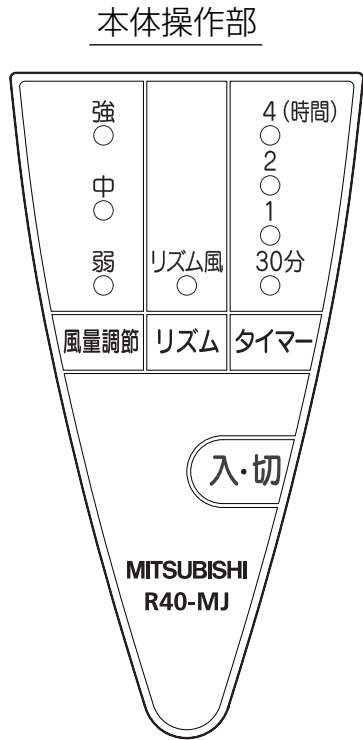
本体操作部の表示ランプを確認しながら操作する。



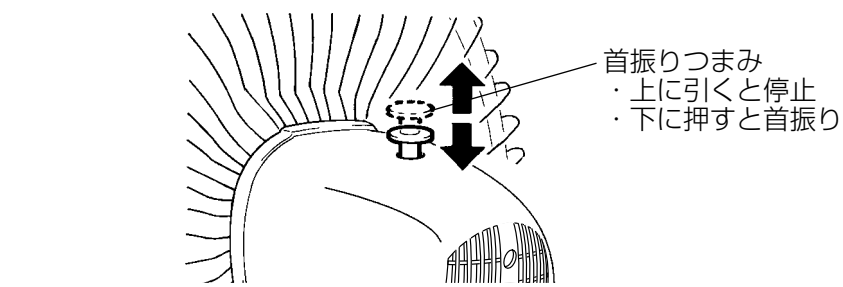
- 時間の経過とともに表示ランプが移り変わり、運転状態を表示します。
- タイマー運転中に風量調節またはリズム風操作をしてもタイマー残り時間は維持されます。
- セット時間が終わると、表示ランプが消え自動的に運転が停止します。
- タイマー時間は目安です。

停止する

入・切ボタンを押す。

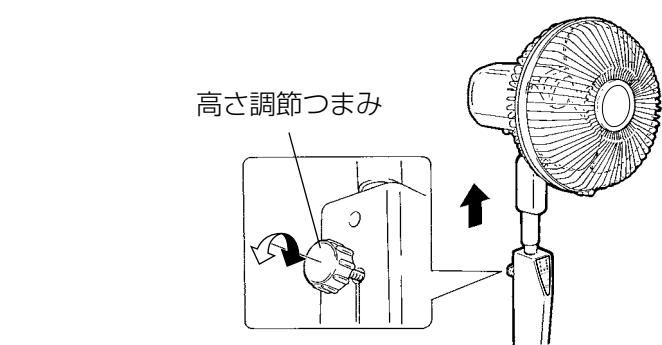


3 首振り運転をする



4 高さを調節する

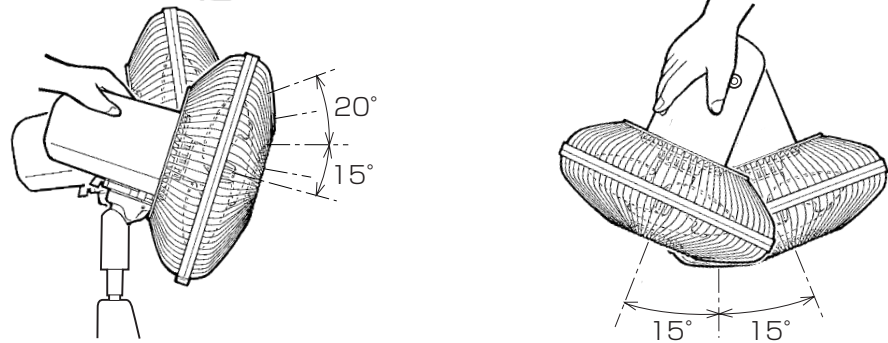
高さ調節つまみをゆるめて、上下させ、高さ調節つまみを締め付け固定する。



5 風向きを変える

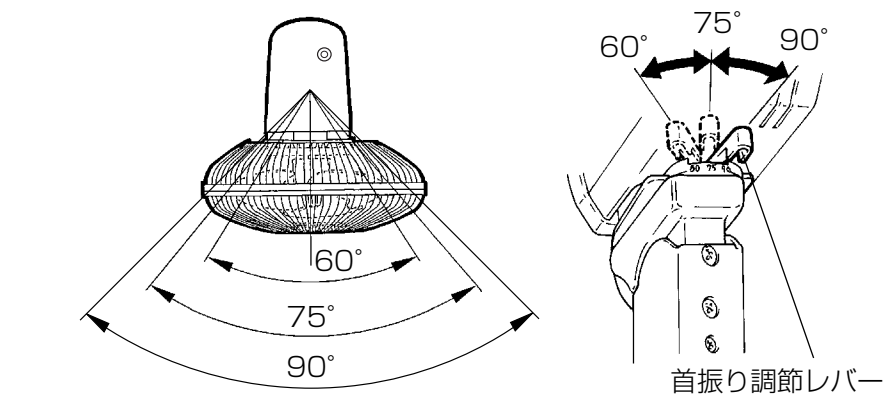
スタンド部を軽く押さえて、モータ部を上下・左右に動かす。
操作時に「カチカチ」と音がします。

- 上下角度調節
上向きに2段階、下向きに2段階風向きを変えることができます。
- 首振り中心の調節
スタンド正面を中心に左右それぞれ15°まで首振り中心をずらすことができます。



6 首振り角度を変える

首振り調節レバーで首振り角度を60°・75°・90°で調節できます。



お手入れと保管

〈お手入れ〉

組立てと逆の順序で取りはずし清掃する。

(3ページ「各部のなまえと組立てかた」参照)

- 汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないようにふき取る。
 - モータ部のほこりは掃除機等で取る。
- ※可動部分（モータ、首振り機構部など）への注油の必要はありません。

⚠ 警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
(通電状態では感電やけがをすることがあります)

⚠ 注意

取りはずし・組立て・お手入れの際は手袋を着用する
(着用しないとけがをすることがあります)

お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤（変質・変色の原因になります）
- 危険防止のため、羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は取らないでください。
- スプレー〈掃除用、殺虫用、整髪用など〉をかけないでください。（破損・変質の原因となります）
- お手入れの際、羽根・ガード等に強い衝撃を与えないでください。（破損するおそれがあります）
- 運転直後はモータ軸が高温になっていますので、お手入れは運転停止後30分程度待ってから行ってください。

〈保 管〉

⚠ 注意

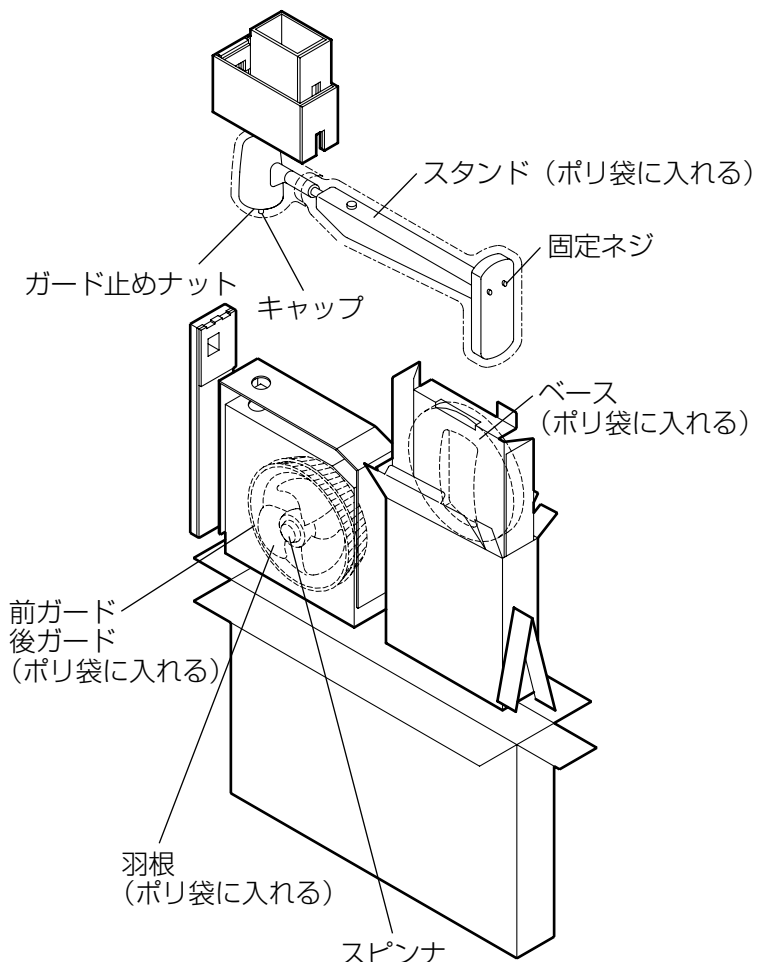
製品組立て状態での輸送は行わない
輸送する際は箱に収納する
(製品・部品が破損するおそれがあります)

収納のしかた

図のように包装箱に収納する。

- モータ部を正面に向けて収納してください。
正面に向かない場合は、首振り運転させて向けてください。
- ベースからスタンドをはずした固定ネジ2本はスタンドに締め付けて保管してください。

※湿気の少ないところに保管する。



「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。

(3ページ「各部のなまえと組立てかた」、4・5ページ「使いかた」、6ページ「お手入れと保管」参照)
点検処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は電源プラグを抜いて販売店に点検・修理を依頼してください。費用については販売店と相談してください。

こんなとき	原因	点検・処置
運転しない	電源プラグが抜けていませんか	電源プラグをコンセントに確実に差し込む
運転中に異常音や振動がある	羽根にガード、ガード止めナットが当たっていませんか	ガード止めナットを緩みのないように正しく確実に締め付ける
	後ガードの向きは正しく取付けられていますか	後ガードを正しい方向に取付ける
	スピナ、ガード止めナットが確実に締め付けてありますか	緩みのないように正しく確実に締め付ける
モータ部分が異常に熱い	ほこりがたまっていますか	ほこりを取り除く
操作部・スタンドの一部が暖かい	電子回路の消費電力によるもので故障ではありません	
羽根がときどき止まる	リズム風ではありませんか	リズム風は運転と停止を繰り返しているため、ときおり羽根が止まるがありますが、故障ではありません
首振りが左または右に偏る	首振り中心の調節によるものではありませんか	首振り中心の調節を行う

仕 様

(強運転の場合)

形 名	電 圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	最大風速 (m/s)	風 量 (m ³ /h)	首振角度 (度)	質 量 (kg)	コードの長さ (m)
R40-MJ (W)	100	50	43	4.1	4380	0・60・	9.2	3
		60	52	4.1	4380	75・90		

※運転停止状態で電源プラグがコンセントに差し込まれているときの消費電力は約0.6Wです。

保証とアフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。


補修用性能部品の保有期間について

- 当社はこの三菱扇風機の補修用性能部品の、製造打切り後8年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証（保証書）について

- 保証書は、所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間は、お買上げ日から1年間です。保証書の記載内容によりお買上げの販売店が修理致します。
その他詳細は、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

※ダウンロード版は保証書を削除しています。

愛情点検	☆長年ご使用の扇風機の点検を！	
	<p>ご使用の際 このようなことは ありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none">● スイッチを入れても羽根が回転しない。● 運転中に異常音や振動がする。● 回転が遅いまたは不規則。● こげ臭いにおいがする。● モーター部が異常に熱い。	<p>使用中止</p> <p>故障や事故防止のため、 電源プラグを抜いて販売 店にご連絡ください。 点検・修理に要する費用 は販売店にご相談くださ い。</p>

お客さまメモ サービスを依頼されるとき便利です。	形 名	
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住 所) (電話番号)	()

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。[材質名は主材料にISO規定の略号を使用]

 **三菱電機株式会社**
販売元 株式会社 三菱電機ライフネットワーク
〒135-8071 東京都江東区有明3-1-22 (TFTビル東館7F)